

問1 高知県ではなすの生産が盛んですが、東京市場におけるなすの卸売価格が「夏に安く、冬から春に高い」という傾向がある中で、高知県が冬から春に出荷を集中させている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 奈良公立入試 類似）

1. 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、他の産地からの出荷が少ない高価格な時期を狙って収益を上げるため
2. 夏は台風の被害を受けやすいため、あえて価格の安い冬から春の時期に生産時期をずらして安定供給を図るため
3. 冬から春はなすの需要が大幅に減少するため、供給量を増やすことで市場価格をさらに下げ、消費を拡大させるため
4. 高知県の冬の寒冷な気候を利用して、時間をかけてゆっくりと育てることで、なすの品質を向上させるため

問2 瀬戸内地方に位置する香川県の讃岐平野では、年間を通じて降水量が少なくなるという特徴があります。日本海から中国山地、瀬戸内海（讃岐平野）、四国山地、太平洋へと続く断面図において、季節風が山地に遮られる様子を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 三重公立入試 類似）

1. 夏の湿った風が四国山地に、冬の湿った風が中国山地にそれぞれ遮られ、山を越えた乾いた風が流れ込むため
2. 冬の湿った風が四国山地に、夏の湿った風が中国山地にそれぞれ遮られ、季節を問わず上昇気流が発生しにくいいため
3. 太平洋からの湿った風が中国山地に、日本海からの湿った風が四国山地に遮られ、常に乾燥した空気が滞留するため
4. 夏と冬の湿った風がともに讃岐山脈に遮られ、瀬戸内海からの水蒸気が平野部に到達できなくなるため

問3 高知県で野菜の農業産出額が非常に高い主な理由と、その栽培方法の名称として正しい組み合わせはどれですか。（2021年 埼玉公立入試 類似）

1. 温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで野菜の出荷時期を通常より早める「促成栽培」が盛んだから。
2. 標高の高い地域の冷涼な気候を利用して、野菜の出荷時期を通常より遅らせる「抑制栽培」が盛んだから。
3. 大都市への近さを活かして、収穫から消費までの時間を短縮し鮮度を保つ「近郊農業」が盛んだから。
4. 広大な平野を活かして、大型機械を導入し米と麦を交互に育てる「二毛作」が盛んだから。

問4 1988年に、岡山県と香川県を島々を伝って結ぶ「本州四国連絡橋（児島・坂出ルート）」が完成しました。これにより本州と四国が陸路で直接結ばれ、物流や人の移動が劇的に変化することとなりました。この時に開通した橋の名称として正しいものを選びなさい。（2018年 鹿児島公立入試 類似）

1. 瀬戸大橋
2. 明石海峡大橋
3. しまなみ海道
4. 青函トンネル

問5 四国地方に位置する4つの県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県が2つあります。その県名と、それぞれの県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 熊本公立入試 類似）

1. 愛媛県（松山市）と香川県（高松市）
2. 徳島県（徳島市）と愛媛県（松山市）
3. 香川県（高松市）と高知県（高知市）
4. 愛媛県（高松市）と香川県（松山市）

問6 中国・四国地方の白地図において、瀬戸内海に面した中国地方西部の地域に位置する県の特徴として、最も適切なものはどれですか。（2022年 静岡公立入試 類似）

1. 県庁所在地の広島市に、世界文化遺産である原爆ドームがある。
2. 県庁所在地の岡山市に、日本三名園の一つである後樂園がある。
3. 県庁所在地の山口市に、国宝の五重塔で知られる瑠璃光寺がある。
4. 県庁所在地の松江市に、国宝の城郭である松江城がある。

問7 愛知県、大阪府、広島県、高知県の4つの県の人口構成を比較したとき、60代から70代の層が厚く、15歳未満の若年層が極めて少ない「つぼ型」の人口ピラミッドを示す県として最も適切なものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

1. 愛知県
2. 大阪府
3. 広島県
4. 高知県

問8 瀬戸内の地域では、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多いという気候の特徴があります。この気候が形成される仕組みについて説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 徳島公立入試 類似）

1. 夏の湿った季節風が四国山地に、冬の湿った季節風が中国山地にさえぎられるため。
2. 一年を通じて安定した高気圧に覆われており、上昇気流が発生せず雲が作られないため。
3. 梅雨前線や台風の通り道から外れており、湿った空気が流れ込むことがほとんどないため。
4. 黒潮（日本海流）の影響により、周辺の海域で上昇気流が抑制され乾燥した空気が流入するため。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、他の産地からの出荷が少ない高価格な時期を狙って収益を上げるため	高知県は黒潮（日本海流）の影響で冬でも温暖な気候に恵まれています。この気候条件を活かし、ビニールハウスなどを用いた「促成栽培」によって、本来の収穫時期よりも早い冬から春になすを出荷しています。市場では供給が減るこの時期に卸売価格が高騰するため、そのタイミングを狙って出荷することで、農業経営の安定と高収益化を実現しています。
問2	答え 1 夏の湿った風が四国山地に、冬の湿った風が中国山地にそれぞれ遮られ、山を越えた乾いた風が流れ込むため	讃岐平野を含む瀬戸内地方は、北側に中国山地、南側に四国山地が位置する地形となっています。冬は日本海側から吹く湿った季節風が中国山地で遮られて雪を降らせ、山を越えた乾いた風が吹き込みます。反対に夏は太平洋側から吹く湿った季節風が四国山地で遮られて雨を降らせ、やはり山を越えた乾いた風が吹き込みます。このように、二つの高い山地に囲まれているために、年間を通じて降水量が少なくなるという特徴が生じます。
問3	答え 1 温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで野菜の出荷時期を通常より早める「促成栽培」が盛んだから。	高知県は、南部の高知平野を中心に、黒潮がもたらす温暖な気候を最大限に利用しています。冬でも暖かい気候を活かし、ビニールハウスなどでピーマンやなす、きゅうりなどの夏野菜を冬から春にかけて栽培し、他の地域より早い時期に出荷する「促成栽培」が行われています。この方法は、野菜の価格が高い時期に市場へ供給できるため、農業産出額を押し上げる大きな要因となっています。一方で「抑制栽培」は長野県や群馬県などの高冷地で見られる手法であり、高知県の特色とは異なります。
問4	答え 1 瀬戸大橋	1988年に開通した瀬戸大橋は、岡山県（本州）と香川県（四国）を結ぶ道路・鉄道併用橋です。この開通により、それまで船舶に頼っていた本州と四国間の交通が劇的に改善されました。同じ1988年には北海道と本州を結ぶ青函トンネルも開通していますが、こちらは橋ではなく海底トンネルです。明石海峡大橋は1998年に開通した兵庫県と淡路島を結ぶ橋です。
問5	答え 1 愛媛県（松山市）と香川県（高松市）	四国地方では、徳島県と高知県は県名と市名が一致していますが、愛媛県は松山市、香川県は高松市が県庁所在地となっており、県名とは異なります。特に「松山市」と「高松市」は名称が似ているため、どちらの県の都市であるかを正確に把握しておくことが重要です。
問6	答え 1 県庁所在地の広島市に、世界文化遺産である原爆ドームがある。	中国地方の西部で瀬戸内海に面している地域は広島県を指します。広島県には県庁所在地の広島市があり、人類史上最初の原子爆弾の惨禍を伝える原爆ドームが世界文化遺産として登録されています。岡山県は中国地方の東部、山口県は中国地方の最西部、島根県は日本海側に位置しています。
問7	答え 4 高知県	高知県は、大都市圏である愛知県や大阪府、地方中心都市を持つ広島県と比較して、少子高齢化が顕著に進んでいます。若年層が仕事や教育を求めて県外へ流出する一方で、65歳以上の高齢者の割合が高まるため、人口ピラミッドは底が狭く、中高年層の幅が広い「つぼ型」に近い形状となります。
問8	答え 1 夏の湿った季節風が四国山地に、冬の湿った季節風が中国山地にさえぎられるため。	日本には夏と冬にそれぞれ海からの湿った空気を運ぶ季節風が吹きます。瀬戸内地域は、北側を中国山地、南側を四国山地という高い山々に挟まれているのが特徴です。夏は太平洋からの湿った風が四国山地にぶつかって雨を降らせ、冬は日本海からの湿った風が中国山地にぶつかって雪や雨を降らせます。その結果、山を越えて瀬戸内側に吹き込む風は乾燥した状態となるため、年間を通じて降水量が少なくなります。